



特定非営利活動法人(認定NPO法人)
VAICコミュニティケア研究所

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1107-7
【TEL】 043-290-8015 【Fax】 043-290-8016
【E-mail】 info@vaic-cci.jp
【URL】 http://www.vaic-cci.jp/
2017年11月発行
【発行責任者】 岩上 章子

～実現したいのは「社会全体で見守る子育て」～

VAIC-CCIの **子育て** ☆ **子育て** 支援

“孤育て”



少子化や、育児休暇からの復職、マンションのセキュリティ向上など、親子共に気の許せるお友だちを見つけづらいのが現状です。子育ては「孤育て」と言い換えられることもあり、相談したり頼る人のいない保護者の辛さが子どもに向かうことで、虐待に発展してしまうこともあります。

VAIC-CCIは8年ほど前、生活クラブ虹の街と「子育ての社会化研究会」を作り、社会全体で見守る子育ての実現について話し合いを重ねてきました。現在の取り組みの多くが、その時必要と感じた「多世代の場」や「気軽に預けられる託児」を実現したものです。辛い「子育て・孤育て」が連鎖していかないように、これからも取り組んでいきます。

子育て世代の支援と子育ての社会化に向けての取り組み

- 見守りや相談機能を通じ、子育て・孤育てを支援します。
- 虐待など、権利侵害の予防・早期発見を意識します。
- 多世代の交流支援を通じ、人と地域をつなぎます。

“社会で育てる”

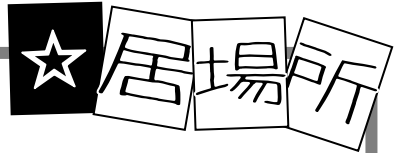


子育て 支援事業

2006年、千葉市事業である「幸町・子育てリラックス館」を受託し、運営を開始しました。また、生活クラブ虹の街の集団託児を受託し、現在では年間約3000人の託児を受けています。その経験を生かし、稲毛区園生町にて子どもの一時預かり事業「たあ〜たん」、「子育てリラックス館園生出張ひろば」、千葉市こどもカフェモデル運営事業「3rdプレイス虹」、貧困家庭の生活支援「すまいるじょい」を運営しています。



子育て中の親子の居場所



幸町子育てリラックス館

幸町子育てリラックス館は、千葉市美浜区幸町の高齢者福祉施設 美浜しょうじゅレジデンス 1 階にあり、毎週月～土曜日の 10 時～16 時にオープンしています。

ここでは、訪れた親子が他の親子とお友達になって和気あいあいと過ごします。2 名のアドバイザーが常駐し、子育ての悩みを相談することもできるアットホームな場所です。親子のためのさまざまなイベントも定期開催しています。

- ＜毎月開催＞●みんなでいっしょに（わらべうたや絵本の読み聞かせ）
●ベビーマッサージ ●キッズマッサージ
●インスパイリングエクササイズ（骨盤矯正エクササイズ）
＜毎週土曜＞●パパもいっしょに（パパが作る手作りおもちゃ）
＜その他＞●身体測定と育児相談 ●人形劇

今年度からの事業として、地域や高齢者施設との交流を目的とした「わいわい★たいむ」を開催しています。季節の行事を中心に、赤ちゃんから高齢の方まで楽しんでいただける会です。



▲絵本の読み聞かせ

★子育てリラックス館園生出張ひろば★

稲毛区園生町で、毎週金曜日（祝日休館）のみの開館ですが、「この日はここに来るのが楽しみ」という声も届いています。



学校でも家庭でもない放課後の第 3 の居場所

こどもカフェ 3rd プレイス虹

こどもカフェは、火曜・木曜の午後週 2 回、小 1 から中学生までの子どもたちに、気楽に遊びに来られるスペースを提供しています。【毎月の予定は HP に掲載】

ここには、オセロや将棋などのゲームや折り紙などもありますが、中でも人気があるのがジョイントマットです(写真下)。50 cm 四方のマットをつないで、簡単にいろいろな形の家を作ることができます。長くつないでトンネルを作る子もいます。ある日、最初はそれぞれ別々に制作して別々に遊んでいましたが、いつの間にか他の家に遊びに行ったり来たり、マットを譲り合ったり、女子も男子も学年もグループもなく、一緒に遊んでいました。このように、こどもカフェでは、今はあまり見られなくなった光景が繰り返されています。運営スタッフの他にボランティアも随時受け入れています。大学生の参加もあり、子どもたちもお兄さんやお姉さんとの交流を楽しみにしています。



▲思い思いにゲームを楽しむ



▲ジョイントマットで家づくり



こどもの生活支援

すまいるじよい

すまいるじよいは自分の居場所を見つけにくい環境にある中学生・高校生が対象の生活支援の場です。食事作りを通して「作る喜び」「食べる喜び」「集う喜び」を伝え、地域のイベントに参加したり、公園や広場などで野外活動もしています。

また、思い出づくりのきっかけになるように進級・クリスマス・お正月など季節行事を楽しみ、勉強への習慣づけや興味を持つように学校の宿題や復習をしています。子ども達がこれからの人生の中で、ふとした瞬間に「ひとりじゃなかった」と思ってもらえるような支援活動になることを目指しています。



理由を問わない こどもの一時預かり

たあ～たん

保護者が「なかなか病院に行けない」、「上の子の行事に小さな子どもを連れて行けない」…そんな時、ぜひご利用ください。また、「ちょっとリフレッシュしたい」そんな時でも利用できます。ほんの少し自分の時間が持てることで、余裕のある子育てができます。

初めて利用される親御さんは不安でいっぱいですが、お子さんはすぐに慣れて遊びやおもちゃに夢中です。お天気がよければ敷地内の公園で遊ぶこともできます。また、金曜日には「子育てリラックス館・園生出張ひろば」の中で0歳～就学前のお子さんたちと触れ合うこともでき、よい刺激になっています。お迎えの頃にはちょっと成長したお子さんの姿を見ることが出来るかも？

ぜひ、一度お子様と一緒に見学にいらしてください。

◆ご利用には事前登録が必要となります◆

＜登録料＞ 年会員 2,400 円／年間 月会員 200 円／利用月

＜利用料＞ 年会員 1,000 円／時間 月会員 1,100 円／時間



▲おおぜいでも一人でも、安全に楽しく過ごせるように努めます



お子さん連れでの安心した活動を支えます

託児ケアシステム 風船

「風船」は、生活クラブ虹の街の組合員活動の際、同伴のお子さんを安全にお預かりする集団託児システムです。生活クラブ虹の街から受託し、年間のべ約 3000 人のお子さんのケアを行っています。

一時預かりは、会場・時間・お子さん・ケア者が都度異なるため難しいところもありますが、ケア者はみな子育て等の経験を生かして、子どもたちが親御さんから離れる時間を少しでも楽しく、安心して過ごしてもらえるように努めています。託児中の子どもたちは、おもちゃで遊んだり、昼寝をしたり、最初から最後まで抱っこされていたりと各々です。託児終了時は、お母さんとの再会に満面の笑みの子、ほっとして泣き出す子もいますが、ひと時でも安全に託児を終えられたことにケア者が安堵する瞬間です。

ケア者は、託児ケアに関わることで地域参加、社会貢献に繋がり、利用者が安心して活動に参加できるよう支援していきます。



▲おんぶや抱っこ、おもちゃで遊んだり、お散歩したり…お母さんが戻ってくるまで一緒にいます。



活動の現場から

喫茶くれよんから ～友だちづくりは、自ら頭を下げて出向くもの～

毎月2回、ボランティア活動として、風の村の入居者の憩いの場「喫茶くれよん」を開催しています。ずいぶん前から入居している女性Uさん(86歳)は、この頃とてもお元気です。デイサービスへは足のリハビリのため週3回出かけ、月1回の大好きな編み物「ニット教室(あみいこ)」には必ず出席。参加している地域の皆さんとはすっかり顔見知りの仲良しです。ワイワイとお話の輪の中に入っていきます。また、月1回の風の村サロン「座ってできるヨガ」にも、ニットの仲間と積極的に参加しています。

Uさんは、ただ今日頃あまりお話しできない同フロアの入居者へのクリスマスプレゼント作りに夢中♪
(赤白緑の長靴のオナマト)
優しいおばあちゃんなんです。

“友だちづくりは、自ら頭を下げて出向くもの”がUさんのモットーとのこと。

♪「だってさ、顔見て話してみると、こんな面白いこと言うんだなあと思ったり、こんな良いことを言うのねと感心したり、楽しいよ」

♪「ここのきんつば美味しいね」

と笑顔で話すUさんの様子には、喫茶ボランティアたちにも笑顔がこぼれます。

喫茶くれよんでは、「つなぐ」をキーワードに、入居者とボランティア同士、入居者同士をつないできました。そして、地域の仲間をつなぐ「縁側」としての新たな取り組みも検討を始めます。Uさんに教えられたように友だちづくりを進めていきたいと思います。

(柏センター 小口)

柏 苑

けいこママの アレンジレシピ!



これからが旬「カリフラワー」アレンジ

白くてモコモコのカリフラワーはビタミンCとカリウムが豊富!
にんにくや、いろんなスパイスや調味料とも相性抜群!



生の歯ごたえと甘みを
感じるお手軽レシピ!

トーストやサンドイッチの具に、お酒のお供にも good!

★カリフラワーのペースト★

★生カリフラワーの塩昆布和え★

<材料>カリフラワー……1/2 株

塩昆布…… 大さじ 1
めんつゆ …… 大さじ 1
☆ 酢…… 大さじ 1
ごま油…… 小さじ 1

<作り方>

- ①カリフラワーを小分けに切り分けて水洗いをし、キッチンペーパーで水分を取る。
- ②ボウルで☆を合わせ、カリフラワーをよく和えれば出来上がり!

<材料>

カリフラワー…… 1/2 株 アンチョビフィレ……1～2 切れ
オリーブオイル…… 適量 にんにく……1 片
牛乳 or 生クリーム……100cc
粉チーズ ……大さじ 1～3 (お好みで) コショウ……少々
【ゆで湯に】 塩……小さじ 1～2 酢……大さじ 1

<作り方>

- ①鍋に塩・酢を加えて湯を沸かし、切り分けたカリフラワーを柔らかめにゆで、ざるにあげておく。※酢は色をキレイに保ってくれる
- ②フライパンにオリーブオイル、みじん切りのアンチョビフィレ・にんにくを入れ火にかける。香りが立ってきたらカリフラワーを良く合わせる。
- ③フードプロセッサに②と牛乳か生クリームを加え、滑らかになるまで混ぜる。硬さは牛乳で調整する。お好みで粉チーズ、コショウで味を調える。

酸辣湯麺が好きだ。あの酸っぱさと辛さが癖になる。初めて食べたのは 22 年前。生粋の浜っこの友人にすすめられた。お気に入りの味の中華店(既に閉店)



があったが、苦い? 思い出がある。いつものように酸辣湯麺を注文したが、出てきたのはタンメン。間違っていると言うと、たしかにお客さ

んはタンメンと言ったと譲らない。気分が悪かったがそのタンメンを食べた。そして二度と行かないと思ったが、翌週に行った。今度は大きな声ではっきりと「酸辣湯麺ひとつ」。以来、いろいろなお店で食べるがあの中華店を超える味には出会っていない。(N.S)

スタッフの
ちょっとカフェタイム

